

てらこし和洋の一般質問 (平成30年6月14日)

Q1 防火水槽設置及び改修計画は。

質問 旧自治体と町内会等が設置した防火水槽の個数と、旧自治体で設置した防火水槽は地元の負担が無かったが、現在の設置等の補助金の状況と、防火水槽の耐震化等の改修計画は。

答え 自治体と町内会で設置した公設の防火水槽は529で、町内会等が設置した防火水槽の数は調査する。設置・修繕・撤去の費用は、合併時に消防施設設置補助金を設け運用している。設置は昭和30、40年代であり、経過年数が長く、耐震化を備えていないと思われる。全ての耐震化は、時間と多額の費用が必要であり課題も多く、当面は、既存の防火水槽を補修し利用していく。

質問 今後の消防水利の方針は。

答え 消防法の指針により、消火栓・防火水槽・自然水利等を利用していくことが基本的な考えである。

Q2 都市公園及び市民公園の樹木の剪定等は。

質問 松任総合運動公園、白山郷公園の周回するランニングコースに張り出している樹木の枝は歩行等に危険であるので、剪定を行うべきである。

答え 散策路の張り出している樹木の枝の剪定は、職員が見回りし行っている。利用者から連絡があれば対応する。

質問 松任総合運動公園内の展望台やグリーンパーク内の丘などから、白山や日本海も見えるよう高木化した樹木の芯を摘むような剪定等を行い、景観エリアとして整備せよ。

答え 今後、計画的に剪定を行っていく。

質問 白山郷公園の高木は、照明や街灯に枝葉が覆いかぶさり、暗くて照明等の役割を果たしていないので、剪定を行うべきである。また、鶴来南児童館の周辺は、夕刻時、暗くて恐怖感があるので街灯を設置しては。

答え 利用者の安全確保のため優先して、実施していく。街灯の設置は、検討する。

質問 旧加賀一ノ宮駅周辺整備の、古宮公園内の下狩りと樹木の剪定は。

答え 来年度事業で、剪定や下刈りを行い、明るい見通しの良い公園とする。

Q3 ドローンを活用した災害の未然防止の対策は。

質問 ドローンは、災害対策・福祉・観光産業・教育分野等、各種の活用方法が掲げられる。

今冬の大雪の影響により、山林に多くの倒木が見られ、倒木が谷川に流れ込み、梅雨時期の大雨や台風時に土砂ダムとなり、土砂災害を引き起こす要因となると思われるので災害防止のため、谷川沿いにドローンを飛ばす、倒木等の調査は。

答え 倒木等の実態把握について、災害時の協定を交わした石川森林管理署と、協定により調査ができないか、協議をする。来年度ドローンを導入したい。

質問 里山の倒木調査のためドローン所有企業等に対し、協力依頼をすべきでは。

答え 害発生時に各種の提供を受ける災害時応援協定等を、事業者と締結している。これらの事業者に対して、ドローンの所有状況や協力の可否を確認し協議を始める。

質問 ドローン特区についての考え方と、ドローン推進活用計画を策定は。

答え ドローン特区の導入については、検討していないが、導入に向けては先進事例を参考に活用計画を策定したい。

Q4 認知症に対する理解を深めるための条例の制定は。

質問 2025年には、認知症患者数は65歳以上の高齢者の約5人に1人を占める見込みの中、認知症は長寿化とともに増える傾向です。

自分たちに関係する認知症の方がいる間は、認知症に対する理解があるが、当事者を外れると認知症に対する理解が薄れて行く傾向の中、認知症の方や関係者は、得てして孤立しがちであり、孤立しないように、地域社会で見守る仕組みづくりや、全ての方が認知症に対する理解を深めていく、包括的な考え方で必要と思われるので、条例制定が非常に有効であると思う。

答え 条例を制定する予定はないが、今後とも先進地の状況を調査研究しながら認知症施策の充実を図っていく。市としては、当事者や家族等は、もちろんのこと、やはり市民の方に広く知理解していただくため、認知症講座・相談や認知症サポーター養成講座等、認知症対策に取り組んでいます。こうした取り組みを続けていく中で、都市宣言が必要となれば、検討したい。

質問 認知症関連のボランティア団体等の任意団体の必要性・重要性の考え方と、今後の具体的な支援策は。

答え ボランティア団体は、市の認知症施策を推進するうえで必要な存在であると理解している。地域包括支援センターとともに、会が継続的・安定的に活動できるよう、会の周知や講師の派遣、運営に対する助言などに努め、活動が地域に広がるよう、活動しやすいような環境づくりに取り組んでいく。

白山市議会議員



てらこし和洋

白山市議会通信

2018年 夏号

今冬の数十年振りの大雪の影響か、6月の終盤より、連日暑い日が続きます。貴台始めご家族の皆様方におかれましては、益々ご清祥にてお過ごしのこととお慶びを申し上げます。

また、7月上旬のかつてない全国的な記録的な大雨の中、西日本中心での大雨で亡くなられた方々には、心よりお悔やみを申し上げますとともに、甚大な被害を受けられた方々にお見舞いを申し上げますとともに、早急なる復興を願うばかりであり、異常気象と思われる今日、今後、大雨や台風等がいつ発生しても、災害に強い国土づくりが必要と思っているところであり、十分な備えが必要と思います。

さて、6月～7月にロシアで開催されたサッカーの世界カップにおいて、日本選手は期待をされていない中、ベスト16に入ったことは、白山市サッカー協会会長の立場から、大変嬉しく思っているところであります。そして、ベルギー戦のゲームから見える所はベスト8も視野に入ってきていると感じました。しかしながら、世界の進歩は著しく日本のレベルアップに期待したいと思えます。さらに、白山市からの世界的な選手の台頭に期待したいと思えます。

国政の方では、北朝鮮の動向を注視しながら、アメリカとの協力関係に間違いのない判断を、期待するものであります。同時に、9月に行われる、自民党の総裁選に注目が集まってくる。そして来年の天皇陛下の譲位による新年号を注目したいと思えます。

一方、石川県政においては、新幹線の開業効果のさら

なる持続性の施策と敦賀延伸への工事等のスピードアップなど期待されますとともに、働き方改革と人手不足対策の早急なる対応に知事の手腕を期待したいものであります。

そして、白山市では、新幹線の白山総合車両所付近のビジターセンター建設に向けての国への活動がさらに必要となります。さらに、第二次白山市総合計画が2年目に入る中、市民の皆さんが、満足するような施策の充実が必要となってきています。

地域の活性化には、来年行われるラグビーワールドカップを始め、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの経済波及効果の活かし方が具体化してきます。

そのような中、11月には、市長選挙が行われます。市民の皆さんの適切な判断を、期待したいと思えます。

私自身は軸足が市民であることを忘れず、夢と希望と努力することが報われ、暮らしやすい社会の実現と、さらなる安心して暮らすため安全なまちづくりの推進を図ってまいります。

今後とも、皆様方から市政に対するご意見を頂戴しながら、皆様のご意見を活かして市民の負託に応えていきたいと思えます。

最後に今後とも、さらなるご指導ご鞭撻ご叱咤を賜りますようお願いを申しあげ、貴台始めご家族皆様方のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。



(第10代議長で議長席にて)

平成29年12月 会議 一般質問

◎6月補正予算の主なもの

・放課後児童クラブ施設整備事業	2681万円
・旧加賀一ノ宮駅周辺整備	4550万円
・北安田南部地区と横江町土地区画整理事業	1億820万円
・いしかわ道徳教育推進、英語教育強化	
・拠点地域事業	120万円
・笠間中学校大規模改修事業	1億250万円
・一里野水道施設整備事業	8000万円

◎6月補正予算後の総額

・一般会計	476億7252万円
・特別会計と事業会計	343億741万円
合計	819億7993万円

*詳細は市の広報紙やホームページをご覧ください。

Q1. 町づくりや地域の活性化の観点から、各大学の協力や大学生の発想も必要と思うが、市内の各大学との包括連携協定の現状と課題は。

Q2. 平成29年7月に施行された地域未来投資促進法を活用しさらなる企業誘致を図れ。

Q3. クレイン周辺に、大規模な公園の整備を。

Q4. 手取キャニオンロード、加賀海浜自転車道、山島用水親水ロードなどの交通安全対策と自転車による通学・通勤の安全対策は。

Q5. 市道白山水戸町線の道路の完成により、平成30年の正月三が日の白山比咩神社初詣の交通規制と地域住民や参拝者への周知は。

てらこし和洋後援会事務所

白山市議会議員 ●E-mail: terakos@asagatv.ne.jp
 てらこし かずひろ ●メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp
寺越 和洋 ●メールアドレス terakoshikazu@gmail.com
 後援会事務所 ●携帯電話 090-7088-0000

〒920-2146 白山市日向町和110番地 TEL・FAX 076-272-2789

昭和33年3月4日生まれ

昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業
 昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業
 昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業
 平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員
 平成17年3月～ 白山市議会議員
 平成19年3月～20年3月 白山野々市広域事務組合議会議員
 平成23年3月～24年3月 白山市議会副議長(第7代)
 平成25年3月～26年3月 白山石川医療企業団議会議員
 平成26年3月～27年3月 白山市議会議長(第10代)
 平成27年3月～29年2月 予算常任委員会委員長(初代)
 平成29年2月 白山市議会議員当選(通算7期目)

てらこし和洋の プロフィール

現在の 役職

●議会での役職/学校と地域のかかわりに関する特別委員会委員長 ●議会での所属/文教福祉常任委員会委員、白山石川医療企業団議会議員、会派創設会代表 ●その他の役職/白山市サッカー協会会長、白山市相撲連盟会長、石川県フットボール協会副会長、石川県サッカー振興議員連盟会員、白山市自衛隊募集相談員、クレイングラウンドゴルフクラブ会長、神奈川大学宮後会石川県支部常任幹事、錦丘同窓会代表幹事、元秋田犬保存会石川県支部展覧会名誉会長